

おく い し お  
奥井紫麻  
ピアノ・リサイタル

12歳でゲルギエフと共演！  
感性、歌心、技術の全てに恵まれた  
稀有な存在

Shio Okui  
Piano  
Recital

プログラム〈予定演奏曲目〉

★ベートーヴェン  
ピアノ・ソナタ第11番  
変ロ長調 Op.22

★シューマン  
ウィーンの謝肉祭の道化 Op.26

★シューベルト  
4つの即興曲 Op.142、  
D935より 第3曲変ロ長調、  
第4曲へ短調

★ショパン

24の前奏曲 Op.28より  
第1番～第12番(12曲)

2つの夜想曲 Op.27より  
第8番 変ニ長調

スケルツォ第2番 変ロ短調 Op.31

※演奏曲目・曲順が変更になる場合がございます。

2018年

5月30日(水) 18:30開演  
(18:00開場)

岡山シンフォニーホール

主催：岡山県音楽文化協会・RSK山陽放送  
後援：岡山県・岡山県教育委員会

全席指定 一般 2,800円 (音協会員 2,500円)

小中  
高生 1,000円

チケットのお支払いは、郵便振替もご利用いただけます。(振込先番号:01200-4-11083)  
※未就学児の方のご入場はお断り申し上げます。

プレイ  
ガイド

[岡山]岡山音協、ぎんざや、岡山シンフォニーホールチケットセンター、  
岡山市市民会館  
[倉敷]インディスク(倉敷天満屋4階)  
[その他]チケットぴあ:0570-02-9999 (Pコード:102-420)  
ローソンチケット:0570-084-006 (Lコード:61684)

岡山シンフォニーホール友の会提携公演

チケット  
発売日  
1/26  
(金)

©Takahiro WATANABE

■お問い合わせ/岡山音協(086)224-6066 岡山市北区田町1-3-1(産業会館3階) ■営業時間:平日9~17時/土日祝・休み

コンサートの情報はインターネットでもご覧いただけます。URL▶<http://www.okayama-onkyo.gr.jp/>

岡山シンフォニー  
21世紀の彩

## Profile

# 奥井紫麻(ピアノ)

Shio OKUI (Piano)

2004年5月生まれ。7歳より2017年8月までエレナ・アシュケナージに師事。9月よりヴァレリー・ピャセツキー(モスクワ音楽院附属中央音楽学校校長)に師事。ウラディーミル・スピヴァコフ国際慈善基金生。

8歳でオーケストラと初めて共演し、12歳で世界的指揮者ワレリー・ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団と共演。ロシアを代表する指揮者・ヴァイオリニストのウラディーミル・スピヴァコフとも10歳の頃から度々共演を重ねており、2016年13回目を迎えたスピヴァコフ国際慈善基金主催のフェスティバル“Moscow Meets Friends”では、グランドオープニング・セレモニーのソリストに選ばれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトーシとフェスティバルの開幕を飾った。

9歳から国外での音楽祭に招かれ、ロシア、イギリス、スイス、イタリア、ポーランド、ウクライナ、ラトビア、アルメニア等でのコンサートに出演、各地のオーケストラとも多数共演している。

2016年5月にはデニス・マツェフが発起人となってモスクワで開催された順位付けを行わないユニークなコンクール“GRAND PIANO COMPETITION”で、最年少で7名の受賞者の1人に選ばれ、モスクワ音楽院大ホールで演奏。その様子はMedici.tvで中継され、演奏を聴いたエフゲニー・キーシンは「この年齢でこれほどまでに音楽を理解して感じる事ができ、楽器を自由に操ることができるとは、ただただ驚いた。」と評された(出典:Classical Music News/Russia)。

これまでに第1回ウラディーミル・クライネフ モスクワ国際ピアノコンクール(2015年モスクワ/ジュニア部門最年少第1位)、第14回ロシア国営文化テレビ主催「若い音楽家のための国際TVコンテスト“くるみ割り人形”」(2013年モスクワ/ピアノ部門第2位及び全部門総合聴衆賞)、第10回ウラディーミル・ホロヴィッツ記念国際ピアノコンクール“Horowitz-Debut”部門(2013年キエフ/A及びDカテゴリー第1位及びウクライナ文化省特別賞)等で入賞している。

現在、チャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院附属中央音楽学校在学中。

